

岩手東芝エレクトロニクス株式会社 サイトレポート情報

所在地 : 岩手県北上市北工業団地6番6号

敷地面積 : 305,356m²、建家面積 : 59,521m²、緑化率 : 21.0%

設立 : 1973年1月、正規従業員 : 1800人 (2010年3月末現在)

主要製品 : イメージセンサ、マイコン、LCDドライバ

ISO14001認証取得 : 1997年9月(セミコンダクター社グループとしての統合認証
実施年月 : 2007年8月)、ISO14001統合認証の有効期限 : 2013年8月(2010年8月更新)、
ISO14001認証番号 : EC98J2014



ごあいさつ

当社は、東芝 セミコンダクター社グループ環境方針に基づき、奥羽、北上の両山系と北上川の豊かな自然に恵まれたこの地で、半導体製品の生産拠点として岩手県が表明した「いわて環境王国宣言」の方針実現に貢献することを目指します。

また、環境への取り組みを経営の最重要課題、CSR活動(企業の社会的責任)の一つと位置づけて積極的に行い、調達、製造、サービス、廃棄等の事業プロセスにおいて環境配慮型の活動を実践し、環境にやさしい半導体製品の提供を通じて社会に貢献することを目指します。



環境保全責任者 高須信賢

2009年度の環境の主な取組み

☆環境負荷低減活動

- ・省エネ施策によるCO2排出量削減 : 【計画】 1,177t-CO2/年以上 【実績】 3,665.2t-CO2/年
- ・温室効果ガス(PFG)の排出量抑制 : 【計画】 56.7GWP千t/年以下 【実績】 56.7 GWP千t/年
- ・化学物質(VOC)排出量 : 【計画】 21.0t/年以下 【実績】 20.0t/年
- ・排出物総量の削減 : 【計画】 3,627.8t/年以下 【実績】 3,307.3t/年
- ・廃棄物ゼロエミッションの継続 : 【計画】 0.04%以下 【実績】 0.01%
- ・水資源受入量の削減 : 【計画】 3,752.0千m3/年以下 【実績】 3,736.5千m3/年



☆資材取引先に関する環境配慮

東芝グリーン調達の依頼先:102社 主要協力会社への指導・支援:2社 廃棄物処理委託先現地確認:10社

☆全員参加・啓発活動の展開

- ・全員参加:環境月間、3R推進月間、省エネ強調月間における各種活動
- ・啓発活動:かんきょう新聞、会社広報誌による従業員の意識啓蒙

☆CSR活動

市内ボランティア清掃、「東芝150万本の森づくり」植林活動、「いわて環境王国展2009」出展等

☆表彰

3R活動の成果が認められ、東芝グループとしては初となる「循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰」を受賞

製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

- ☆イメージセンサ(カメラモジュール、CCDリニアセンサ)
- ☆マイクロコンピュータ(民生用、産業用、車載用)
- ☆LCDドライバ
- ☆ASIC(ゲートアレー/セルベース)
- ☆Power-MOS

環境配慮型製品

新技術の採用で、携帯電話用カメラモジュールのセンサチップ、プラスチックパッケージ、レンズを小型化し、材料を大幅に削減(体積で従来比約64%)。また、モバイル機器メーカーで工程短縮となる半田リフロー実装が可能。



環境コミュニケーションの紹介

- ・環境報告書の発行 : 2009年9月発行 ※2004年度より年1回発行
- ・自治体等行事参画 : 地域とはじめる環境報告会(岩手県と共催)[2009年11月]
岩手県環境保全連絡協議会、きたかみエコネットワーク推進会議、北上市快適環境づくり懇話会
- ・東芝環境展に出展 : 2010年2月(内容:蒸気使用設備の運用改善によるボイラー燃料削減)

岩手東芝エレクトロニクス 環境方針

— 理 念 —

東芝 セミコンダクター社グループは、東芝グループの環境基本方針である「“かけがえのない地球環境”を、健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立って、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。

低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

— 方 針 —

岩手東芝エレクトロニクスは、東芝 セミコンダクター社グループ環境方針に基づき、奥羽、北上の両山系と北上川の豊かな自然に恵まれたこの地で、半導体製品の生産拠点として岩手県が表明した「いわて環境王国宣言」の方針実現に貢献することを目指します。また、環境への取り組みを経営の最重要課題、CSR活動(企業の社会的責任)の一つと位置づけて積極的に行い、調達、製造、サービス、廃棄等の事業プロセスにおいて環境配慮型の活動を実践し、環境にやさしい半導体製品の提供を通じて社会に貢献することを目指します。

1. 倫理観(コンプライアンス)と継続性(サステナビリティ)

- 1) コンプライアンスの徹底を図るため、当社の環境側面に適用可能な法的及びその他の要求事項を遵守します。
- 2) 環境活動レベルの向上を図るため、監査の実施や活動のレビューにより環境マネジメントシステムの継続的な改善を行ないます。

2. 実行(エクゼキューション)

企業活動の実行においては、全ての事業プロセスにおける環境側面について生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境負荷の低減、汚染の予防などに関する環境目的および目標を設定して、技術的、経済的に可能な範囲で積極的な環境施策を展開します。

- 1) 動力供給及び製造設備を中心とした省エネルギー施策の推進、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に取り組みます。
- 2) 東芝グリーン調達への協力依頼と、顧客要求事項に配慮した資材の調達を行います。
- 3) 循環型社会構築のために、生産性の向上、廃棄物の総排出量削減に向けた3R活動の積極的実施、水資源の受入量削減施策により、資源の有効活用を推進します。
- 4) 生産プロセスの改善に取り組み、環境関連物質の削減による製品への環境配慮を図ります。
- 5) 化学物質の適正管理と排出量の削減施策を推進します。
- 6) 環境報告書の継続発行、地域・行政を対象とした活動説明会の開催等を通じ、社会とのコミュニケーションを図り、信頼関係を構築します。
- 7) 岩手県・北上市の環境関連行事への参画、市内ボランティア清掃活動、見学の受入れ等を通じて社会へ積極的に貢献し、地域との協調連帯を図ります。
- 8) 構内常駐会社等を含む全ての従業員の環境意識を広報活動等により高め、また協力会社等への指導・支援を行い、グループ一体となった環境活動を全員で実行します。

この環境方針は、社内外に開示するとともに本組織で働く全ての人々に方針を周知し、方針に沿った企業活動を推進します。

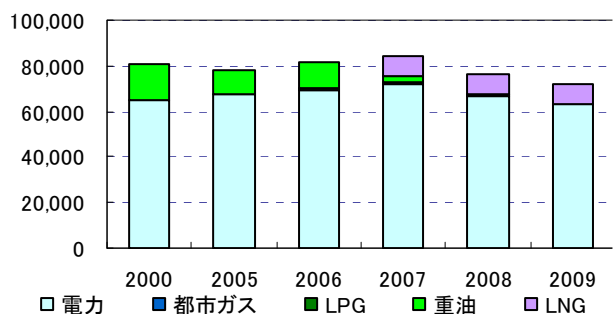
2010年7月26日

岩手東芝エレクトロニクス株式会社 取締役社長

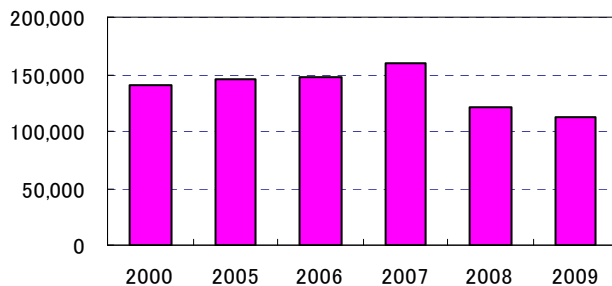
高須 信賢

環境負荷データ

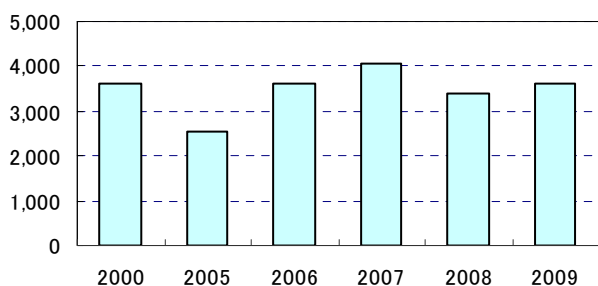
エネルギー使用量(単位:KL)



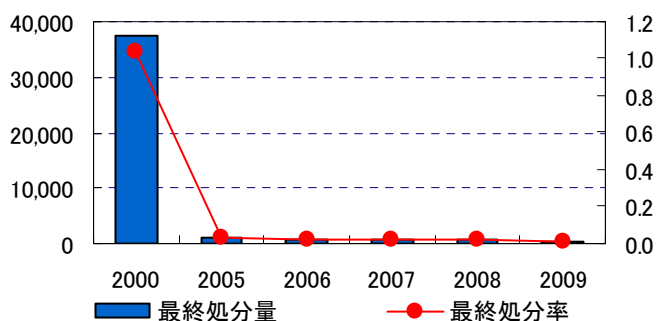
CO₂排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

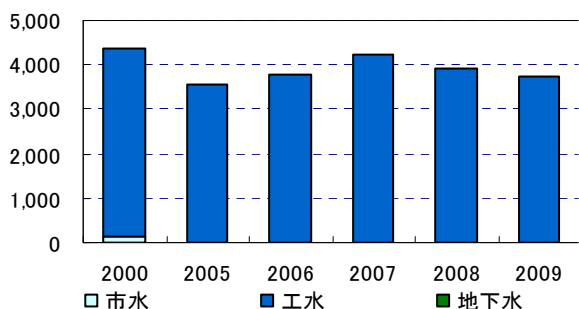


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:kg、%)

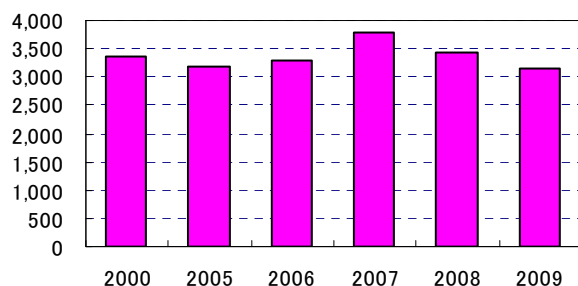


主な廃棄物名:酸、汚泥、金属、ガラス、プラスチック、油等

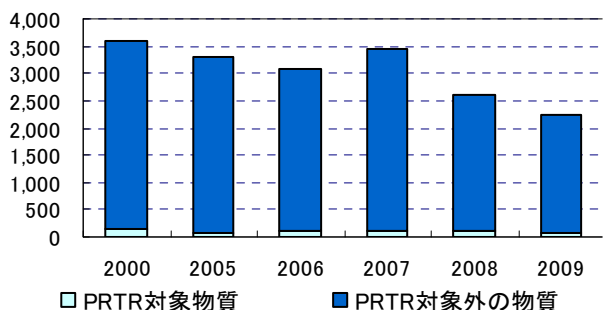
水の使用量(単位:千m³)



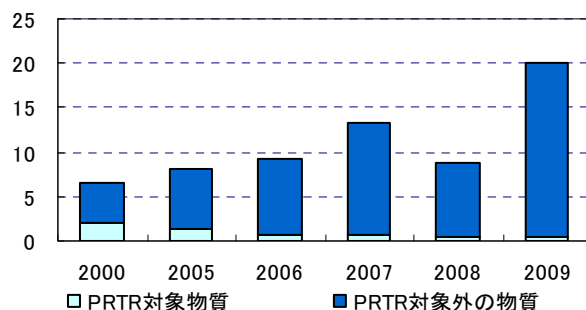
排水量(単位:千m³)



化学物質削減対象物質の取扱量推移(トン)



化学物質削減対象物質の排出量推移(トン)



主な化学物質:塩化水素、硫酸、メタノール、ふっ酸等

遵法管理状況

<大気測定結果>水管式ボイラー(LNG使用:3台)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	130	120	55.0~78.0	年2回
SOx(Nm3/h)	13.0(K=17.5)	0.05	<0.01~0.07	年2回
ばいじん(mg/Nm3)	0.10	0.05	<0.01	年2回

<排水測定結果>(主な測定結果)[雨水排水:河川(飯豊川~北上川)へ放流] ※サンプリングポイント:2箇所

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.8~8.6	6.5~8.5	6.8~8.3	年4回
BOD(mg/ℓ)	160	16	0.5~2.3	年4回
COD(mg/ℓ)	160	16	0.8~7.3	年2回
SS(mg/ℓ)	200	20	<0.1~5.0	年4回
窒素(mg/ℓ)	120	12	0.7~0.9	年1回
フッ素(mg/ℓ)	8.0	0.8	<0.2~0.3	年4回

<騒音・振動測定結果>規制地域対象外

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	対象外	—	—	—
	敷地境界:夜	対象外	—	—	—
振動(dB)	敷地境界:昼	対象外	—	—	—
	敷地境界:夜	対象外	—	—	—

<その他測定結果>(下水道法:主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.7~8.7	6.0~8.0	6.7~7.1	月2回
BOD(mg/ℓ)	300	120	17.0~50.0	月2回
SS(mg/ℓ)	300	10	<0.1~2.0	月2回
フッ素(mg/ℓ)	8	7.3	4.5~5.8	月2回

<環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし